

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	サンゴ礁生物, 地形・地質, および環境保全に関する実習		
実習内容	<p>本実習は, 琉球大学熱帯生物圏研究センターと東京大学海洋アライアンスの共催です. サンゴ礁研究の入門的実習で, サンゴ礁の海中観察, 生物と地形・地質の実習, サンゴ礁保全の地域的な取り組みの実践を見学し, 保全について考察することを内容とします.</p> <p>○実習: 1. 瀬底研究施設における臨海実習 (3 日間): サンゴ礁生物のスノーケリングによる観察, サンゴ礁生物の生態分布実習, サンゴの病気に関する実習, サンゴと褐虫藻の形態観察と遺伝子解析実習; 2. バスによる沖縄本島内での陸上実習 (2 日間): サンゴ礁地質の陸上巡検, 恩納村漁協によるサンゴ礁保全と地域作りおよび赤土流出対策実践の紹介</p> <p>○講義: サンゴ礁生物学概論, サンゴ礁に生息する生物の生殖生物学, 地球環境とサンゴ礁, 栄養塩類と生物の多様性, サンゴ礁研究のための人材育成</p>		
実習内容キーワード	サンゴ礁, 生物多様性, 生態, 遺伝子, 地質・地形, 環境保全		
担当教員氏名・所属・役職名	山城 秀之・琉球大学熱帯生物圏研究センター・教授 酒井 一彦・琉球大学熱帯生物圏研究センター・教授 波利井 佐紀・琉球大学熱帯生物圏研究センター・准教授 守田 昌哉・琉球大学熱帯生物圏研究センター・准教授		
協力教員氏名・所属・役職名	茅根 創・東京大学大学院理学系 地球惑星環境学科・教授 赤坂 甲治・東京大学大学院理学系 附属臨海実験所・教授		
対象学生・学年	学部学生, 院生可	開講期間	8月27日(日)～9月2日(土)
開講大学・施設名	琉球大学・熱帯生物圏研究センター・瀬底研究施設		
施設の住所	〒905-0227 沖縄県国頭郡本部町字瀬底 3422 番地		
電話	0980-47-2888	F a x	0980-47-4919
e-mail	morita@lab.u-ryukyu.ac.jp	Web Site	http://www.tbc.u-ryukyu.ac.jp/sesoko/home
交通案内	空港からバスでの移動となる. 那覇空港から高速バス(系統番号 111 番)で名護バスターミナルに移動(約 1 時間 40 分). 名護バスターミナルから「伊豆味経由瀬底行(系統番号 76 番)」で終点下車(約 1 時間)後, 徒歩 10 分. または名護バスターミナルから「名護→本部→今帰仁(ナキジン)(系統番号 65 番)」で第二浜崎下車(約 45 分)後徒歩 30 分, もしくはタクシーで 10 分. (名護からタクシーを利用すると約 2,500 円).		
費用	約 2 万円(食費, 宿泊費, 旅行傷害保険料を含む. 瀬底までの旅費が別途必要)		
授業科目名	サンゴ礁入門ワークショップ(通常の授業科目ではありません)		
単位数	(なし)	定員数	10
授業料の徴収について	徴収しない		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	申し込み時に提出してもらい, 実習に期待することについての作文内容で選抜. 申し込み締め切りは 6 月末. 詳細は Web で公開.		
選抜結果連絡法	選抜された学生に, 電子メールで連絡する(パソコンで, メールやりとりができることが必要)		